

# 施策分析シート

No1

<b>施策名</b>	総合的な人事制度の確立	<b>施策No</b>	18-01	<b>部課名</b>	管理部職員課	
				<b>課長名</b>	猪狩 廣美	<b>内線</b> 2230
<b>関連部課名</b>	総務企画部秘書課					
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	区政推進分野				
	<b>政策</b>	区政推進の基盤強化				
<b>目的</b>	<p>全ての職員が、高い職務意識を備えると共に、それら職員が適材適所で活躍する、効率的で活力ある組織を目指す。</p> <p>① 非常勤をはじめとして、多様な雇用形態を有効に活用し、効率的な職務執行体制の整備を図る。</p> <p>② 適材の登用、適正な人事考課により組織力の向上を図る。</p> <p>③ 優れた成果を顕彰することで職員の意欲向上を図る。</p> <p>④ 執務環境の整備、福利厚生事業により、職員の心身の健康維持・増進を図る。</p>					
<b>指標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>				<b>指標に関する説明</b>
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)	
	① 管理職選考（I類）受験率（%）	4.6	3.5	4.1	5.0	
	② 係長選考（一般）受験率（%）	6.3	9.9	6.6	15.0	
	③ 「荒川区で働いていることに誇りをもっている」職員の率（%）	—	48.6	53	60	
	④ 財調の職員定数に対する荒川区職員定数の比率（%）	79.3	76.7	74.9	—	職員定数／財調定数
⑤ 病気休暇取得者数（メンタルに起因する職員）	86(18)	75(19)	—	—		
<b>現状と課題</b>	<p>○ 従来、常勤職員を中心とした職務執行体制が取られてきたが、更に職員定数の適正化を推進し、より効率的な執行体制を構築していくためには、非常勤をはじめ多様な雇用形態を有効に活用し、育成、管理手法も含めて、抜本的にその見直しを図っていく必要がある。特に、非常勤職員の有効活用、適正管理は喫緊の課題である。</p> <p>○ 多様化し、即応性が求められる区政を担う職務執行体制の確立は、重要な課題である。特に、管理・監督的立場を担うべき係長・管理職の確保は、重要な課題である。</p> <p>○ また、職員の執務意欲の向上には、努力と成果が適切に評価されることが大切であるが、現状は十全とは言えず、早期の制度確立が必要である。</p> <p>○ 組織が活力に満ちたものであるためには、まずその構成員である職員が心身ともに健康でなければならない。しかし、近年病気休暇・休職者、特にメンタルに起因する職員の増加が著しく、これへの適切な対応が必要である。</p>					
<b>今後の方向性</b>	<p>○ 今後、重要性が増してくる非常勤職員の、①採用のあり方、②報酬等処遇のあり方、③育成のあり方（特に研修等）、④人事管理のあり方について、早急に検討し、有用な戦力となるよう、位置付けを図っていく。</p> <p>○ 職員の意識調査等を参考にして、職務意欲の向上を図ると共に、昇任選考受験意欲の醸成を図り、執務体制の強化を図っていく。</p> <p>○ 平成20年度から全職員を対象とした成績昇給制度を導入し、その前提たる公正公平で客観的な人事考課制度を確立する。</p> <p>○ 健康診断のフォロー策の充実や、17年度に実施したメンタルヘルス調査の分析結果を基にしたメンタルヘルス対策を実施し、職員の心身の健康の維持増進を図っていく。</p>					

<b>施策の優先度</b>	<b>優先度についての説明・意見等</b>
A	非常勤職員をはじめとした多様な雇用形態の有効活用と、それぞれに適した管理手法の構築は、今後の区政推進の基盤強化のために、極めて重要である。

# 施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
あらかわMBA表彰	01-02-06	—	26	B	モラールアップに有効。
再雇用嘱託員報酬等	02-01-01	400,806	356,754	C	社会的責任であり、人材活用上も必要。
被服貸与費	02-01-02	9,110	2,681	C	現状規模で実施
職員互助会補助	02-01-03	39,868	0	B	事業主としての責任
職員共済組合負担金	02-01-04	60,689	60,170	B	事業主としての責任
人事事務費 (主任主事選考含む)	02-01-05	3,805	6,792	A	適正な人材登用は極めて重要。
臨時職員雇い上げ	02-01-06	20,996	29,699	B	執務体制の補完上必要。
係長職昇任選考	02-01-07	89	84	A	適正な人材登用は極めて重要。
職員表彰	02-01-08	180	368	B	モラールアップに有効。
永年勤続者感謝状贈呈式	02-01-09	834	368	C	実施方法に工夫が必要。
退職者感謝状贈呈式	02-01-10	1,445	925	C	現状規模で実施
職員の給与支給事務	02-01-11	18,147	30,185	C	現状規模で実施
社会保険・児童手当拠出金事務	02-01-12	1,076	1,161	C	現状規模で実施
雇用保険事業	02-01-13	17,368	21,839	C	現状規模で実施
多様な雇用形態の有効活用と適切な管理（その他事務費）	02-01-14	—	474	A	非常勤をはじめ、多様な雇用形態の有効活用は今後極めて重要になる。
人事制度事務費 (調査委託)	02-01-15	—	—	D	人事制度の更なる改善に向けて、見直しを図っていく。
職員厚生	02-01-31	3,711	357	B	事業主としての責任
職員健康管理事業	02-01-32	37,314	25,880	A	職員管理として重要
安全衛生教育事業	02-01-33	187	170	B	健康意識の醸成に有効
施設管理費 (営繕費含む)	02-01-34	457	750	C	新規採用の誘引の一つ。
合 計		616,082	538,683		